

## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 FDK株式会社

コード番号 6955 URL <http://www.fdk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 望月 道正

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長

(氏名) 芥川 淳

TEL 03-3434-1271

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	20,458	△17.9	343	△76.9	342	△70.8	181	△71.9
23年3月期第1四半期	24,910	64.4	1,486	—	1,170	—	644	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 25百万円 (△85.2%) 23年3月期第1四半期 171百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.83	0.65
23年3月期第1四半期	2.97	2.32

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	60,551	5,023	7.3
23年3月期	58,958	4,998	7.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 4,398百万円 23年3月期 4,389百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	44,500	△10.6	500	△83.2	450	△83.0	400	△64.0	1.84
通期	95,000	0.6	2,500	△43.1	2,550	△38.3	2,600	1.1	11.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	217,505,884 株	23年3月期	217,505,884 株
24年3月期1Q	227,130 株	23年3月期	226,920 株
24年3月期1Q	217,278,911 株	23年3月期1Q	217,286,442 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信 添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境につきましては、3月11日に発生した東日本大震災の影響により、一部の生産活動に影響が出るとともに、円高の進行やレアアースなどの原材料価格の高騰により、厳しい状況で推移いたしました。

当期の経営成績につきましては、アルカリ乾電池が伸長しましたものの、液晶パネルの生産調整による液晶ディスプレイ用信号処理モジュールの大幅な受注減少などにより、売上高は、前年同期に比べ44億51百万円減の204億58百万円となりました。

損益面につきましては、原材料価格の高騰や円高進行の影響などにより、営業利益は前年同期に比べ11億43百万円減の3億43百万円、経常利益は3億42百万円、四半期純利益は前年同期と比べ4億63百万円減の1億81百万円となりました。

事業別の売上概況は以下のとおりです。

**電池事業**

アルカリ乾電池は、東日本大震災の影響による販売店での品薄状態を解消するため、増産に全力で取り組み、前年同期を上回りました。ニッケル水素電池は、海外向けが減少したことに加え、電動アシスト自転車用やパソコンアクセサリ用が減少し、前年同期を下回りました。リチウム電池は、パソコンや携帯電話などのバックアップ用途の減少により、前年同期を下回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ9億29百万円減の133億50百万円となりました。

**電子事業**

液晶ディスプレイ用信号処理モジュールは、液晶パネルが世界的な供給過剰状態に陥っており、各パネルメーカーが生産調整を行なった影響から、前年同期を大きく下回りました。コイルデバイスは、自動車の国内生産の落ち込みで受注が減少したことにより、前年同期を下回りました。光通信用部品は、価格競争の激化により、前年同期を下回りました。トナーは、生産能力の増強が奏功し前年同期を上回りました。スイッチング電源は、ストレージ向けなどが減少し、前年同期を下回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ35億22百万円減の71億8百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度に比べ15億93百万円(2.7%)増の605億51百万円となりました。流動資産は前連結会計年度に比べ18億77百万円(5.3%)増の372億43百万円、固定資産は前連結会計年度に比べ2億83百万円(1.2%)減の233億7百万円となりました。流動資産増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が12億95百万円減少しましたが、仕掛品が10億24百万円、商品及び製品が7億79百万円それぞれ増加したことによるものです。固定資産減少の主な要因は、有形固定資産が1億88百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間の負債合計は、前連結会計年度に比べ15億68百万円(2.9%)増の555億27百万円となりました。流動負債は前連結会計年度に比べ18億1百万円(4.2%)増の446億24百万円、固定負債は前連結会計年度に比べ2億32百万円(2.1%)減の109億3百万円となりました。流動負債増加の主な要因は、支払手形及び買掛金が15億98百万円、短期借入金が6億81百万円それぞれ増加したことによるものです。固定負債減少の主な要因は、負ののれんが1億89百万円減少したことによるものです。

なお、有利子負債残高は、前連結会計年度に比べ6億88百万円増の210億99百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間の純資産合計は、前連結会計年度に比べ25百万円(0.5%)増の50億23百万円となりました。純資産増加の主な要因は、為替換算調整勘定が1億75百万円減少しましたが、四半期純利益の計上により利益剰余金が1億81百万円増加したことによるものです。

## キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加などによる現金及び現金同等物(以下「資金」という)の減少はありましたが、仕入債務の増加や売上債権の減少などによる資金の増加により6億17百万円の資金増加となりました。

当第1四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などにより8億45百万円の資金減少となりました。

当第1四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増加などにより6億21百万円の資金増加となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間末の資金残高は期首残高より3億25百万円増加し、44億82百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の事業環境につきましては、当初の想定をはるかに超えるレアアースなどの原材料価格の高騰や、海外メーカーとの価格競争など、さらに厳しい状況が予想されます。

そのようななか、当社グループは、経営基盤の強化と安定化を図るべく各施策を推し進め、業績の向上に努めてまいります。

現時点において連結業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、開示府令第19条第10項に規定する特定子会社の異動はございません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (追加情報)

#### 「会計上の変更及び誤謬の修正に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行なわれる会計上の変更および過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

#### 連結納税制度の適用

当第1四半期連結会計期間より連結納税制度を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,163	4,488
受取手形及び売掛金	21,690	20,394
商品及び製品	3,226	4,005
仕掛品	3,068	4,093
原材料及び貯蔵品	1,513	1,907
繰延税金資産	179	140
その他	1,584	2,275
貸倒引当金	60	61
流動資産合計	35,366	37,243
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,879	7,885
機械装置及び運搬具(純額)	7,999	7,944
工具、器具及び備品(純額)	659	646
土地	3,493	3,425
リース資産(純額)	440	467
建設仮勘定	367	283
有形固定資産合計	20,841	20,652
無形固定資産		
投資その他の資産	908	880
投資有価証券	131	135
長期貸付金	8	7
繰延税金資産	228	219
その他	1,473	1,411
貸倒引当金	0	0
投資その他の資産合計	1,841	1,774
固定資産合計	23,591	23,307
資産合計	58,958	60,551

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,739	18,337
短期借入金	19,650	20,332
リース債務	263	279
未払金	1,935	2,080
未払法人税等	415	276
災害損失引当金	322	322
その他	3,495	2,995
流動負債合計	42,823	44,624
固定負債		
リース債務	496	487
繰延税金負債	1	2
退職給付引当金	7,449	7,378
負ののれん	2,846	2,656
その他	342	378
固定負債合計	11,136	10,903
負債合計	53,959	55,527
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	28,301	28,301
資本剰余金	22,622	22,622
利益剰余金	44,580	44,398
自己株式	41	41
株主資本合計	6,302	6,483
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	5
為替換算調整勘定	1,916	2,091
その他の包括利益累計額合計	1,912	2,085
少数株主持分	608	625
純資産合計	4,998	5,023
負債純資産合計	58,958	60,551

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	24,910	20,458
売上原価	20,519	17,459
売上総利益	4,390	2,998
販売費及び一般管理費	2,904	2,655
営業利益	1,486	343
営業外収益		
受取利息	5	5
負ののれん償却額	189	189
受取賃貸料	8	4
その他	51	78
営業外収益合計	254	278
営業外費用		
支払利息	59	41
為替差損	399	147
固定資産除却損	48	11
その他	63	77
営業外費用合計	570	278
経常利益	1,170	342
特別損失		
固定資産除却損	174	-
その他	120	-
特別損失合計	294	-
税金等調整前四半期純利益	875	342
法人税、住民税及び事業税	246	90
法人税等調整額	18	51
法人税等合計	228	142
少数株主損益調整前四半期純利益	646	199
少数株主利益	2	18
四半期純利益	644	181

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	646	199
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	2
繰延ヘッジ損益	45	-
為替換算調整勘定	475	157
持分法適用会社に対する持分相当額	43	18
その他の包括利益合計	474	174
四半期包括利益	171	25
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	173	8
少数株主に係る四半期包括利益	2	16

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	875	342
減価償却費	893	891
持分法による投資損益(は益)	14	29
退職給付引当金の増減額(は減少)	31	71
貸倒引当金の増減額(は減少)	6	2
受取利息及び受取配当金	6	33
支払利息	59	41
為替差損益(は益)	29	3
有形固定資産売却損益(は益)	1	1
固定資産除却損	222	11
負ののれん償却額	189	189
売上債権の増減額(は増加)	2,815	1,105
たな卸資産の増減額(は増加)	1,572	2,258
仕入債務の増減額(は減少)	1,741	1,795
未払費用の増減額(は減少)	333	544
その他	320	355
小計	785	772
利息及び配当金の受取額	6	33
利息の支払額	53	26
法人税等の支払額	295	162
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,128	617
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	3	3
定期預金の払戻による収入	3	3
有形固定資産の取得による支出	242	902
有形固定資産の売却による収入	75	60
無形固定資産の取得による支出	109	4
投資有価証券の取得による支出	0	0
投資有価証券の売却による収入	5	-
その他	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	272	845
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	1,497	690
長期借入金の返済による支出	73	-
自己株式の取得による支出	0	0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	50	68
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,373	621
現金及び現金同等物に係る換算差額	293	67
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	321	325
現金及び現金同等物の期首残高	7,411	4,156
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,089	4,482

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	電池事業	電子事業			
売上高					
外部顧客への売上高	14,280	10,630	24,910		24,910
セグメント間の内部売上高 又は振替高					
計	14,280	10,630	24,910		24,910
セグメント利益	1,260	226	1,486		1,486

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	電池事業	電子事業			
売上高					
外部顧客への売上高	13,350	7,108	20,458		20,458
セグメント間の内部売上高 又は振替高					
計	13,350	7,108	20,458		20,458
セグメント利益又は損失 ( )	525	182	343		343

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。